応用操作

1 ワンタイムパスワードアプリを起動する

ここでは以下のそれぞれの場合について説明します。

- 1.1 複数のトークンが登録されている場合
- 1.2 アプリロック設定が行われている場合(アプリロックについては5参照のこと)
- **1.3** すべての設定が行われている場合 (複数トークンの登録、アプリロック設定、PIN設定のあるトークンをご利用の場合)

1.1 複数のトークンが登録されている場合





1.2 アプリロック設定が行われている場合







2 トークンを選択する

複数のトークンが登録されているときはトークンを選択することができます。



3 トークンを追加する

既にトークンが1つ以上存在する状態で、新たなトークンを発行する場合、トークンの 追加を行います。





トークンの登録は10件までです。

トークンがいっぱいになったときは、不要なトークンを削除してからトークンの追加を行ってください。

4 トークンを削除する

登録したトークンを削除できます。





5 アプリロックを設定する

アプリロックは、ワンタイムパスワードアプリをロックするための機能です。 アプリロックコードを設定することによって、第三者による不正利用を防止します。 アプリロックは、設定後に無効にすることもできます。また、変更も可能です。 アプリロックコードで使用できる文字は、1~32文字の半角数字[0~9]です。 アプリロックコードを忘れてしまうと本アプリを起動できなくなります。 設定したアプリロックコードは忘れないようにしてください。





応用操作

6 アプリロックコードを変更する

設定したアプリロックコードを変更します。 アプリロックコードで使用できる文字は、1~32文字の半角数字[0~9]です。 アプリロックコードを忘れてしまうと本アプリを起動できなくなります。 設定したアプリロックコードは忘れないようにしてください。



7 設定したアプリロックを無効にする

設定したアプリロックを無効にします。





8 有効期限を更新する

トークンには、有効期限が設定されています。

有効期限まで残り30日になると、「有効期限更新」画面が表示されます。 継続してご利用頂く場合は、有効期限の更新をしてください。



9 パスワードを補正する

スマートフォンの時計とサーバーの時計が大きくずれた場合に、正しく認証されない場合があります。

パスワード補正機能を使用することで、ワンタイムパスワードアプリとサーバーの時刻のずれを補正し、正しく認証を行うことができます。





本機能を使う前に、まずスマートフォンの日時が正しく設定されているか確認して下さい。通常の場合、日時を正しく設定すれば、正しく認証を行うことができます。

応用操作

本機能を実行後は、2~3分待ってから認証を行って下さい。

10 ワンタイムパスワードアプリのバージョンを確認する

本アプリのバージョン情報を確認できます。



応用操作

AppleStore、Android Marketから本アプリのバージョンアップが通知されます。通知れた場合は、本アプリをバージョンアップしてください。